

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 都市基盤整備

担当部局 建設水道部都市建築課

基本目標	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり	
主要施策名	住宅の整備	
施策の基本的な考え方 <small>(総計記載事項を要約して記入してください。)</small>	少子高齢化に対応した居住環境の整備や既存住宅ストックの活用を図りながら借家の安定確保に取り組みます。 都市のコンパクト化やまちなか居住の推進や時代に対応した住宅計画の策定し住環境整備を促進します。	
前期計画の取組状況	旧風連町時代の平成 15 年度に整備が始まった西町団地は新名寄市に事業が継承され平成 20 年度に建替が完了しました。また北斗・新北斗団地整備の住替団地として位置付けられた南団地は平成 20 年度～21 年度で整備を完了し、平成 22 年度から本格的に現地における北斗・新北斗団地整備に着手しました。瑞生団地整備は当初平成 22 年度に着手の予定でしたが北斗・新北斗団地整備と並行して事業展開することは財政的に大きな負担となることから、当面財政負担の少ない環境整備に事業シフト替えることとしました。更には住宅行政全般の計画の根幹をなす「新名寄市住宅マスタープラン」及び「名寄市公営住宅ストック総合活用計画」を併せて平成 19 年度に策定し平成 20 年度から計画に沿って事業を推進しています。	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	<ul style="list-style-type: none"> ・西町団地建替事業 ・南団地建設事業 ・北斗団地建替事業 ・新北斗団地ストック改善事業 ・瑞生団地建替関連事業 ・新住宅マスタープランの策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・西町団地建替事業 ・南団地建設事業 ・北斗団地建替事業 ・新北斗団地ストック改善事業 ・新住宅マスタープランの策定
前期計画の成果と課題	前期計画事業では西町団地、南団地の整備は予定通り完了し、北斗・新北斗団地整備についても予定通り事業着手することができましたが瑞生団地については整備方針を当面環境整備に変更しなければならない状況である。住宅マスタープランは新名寄市として初めて策定し、概ね計画に沿って事業は進められています。	
後期計画の考え方 <small>(前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)</small>	整備事業の中心は北斗・新北斗団地整備に移りますが、事業変更や追加事業とし瑞生団地環境整備や平成 22 年度策定の「名寄市公営住宅長寿命化計画」などによる改修を要する団地として風舞団地、ノースタウンなよろ団地、緑丘第一団地の 3 団地を長寿命化改善団地として位置付けし外壁を中心に改修を予定しています。また、平成 24 年度には策定後 5 年が経過することによる住宅マスタープランの計画見直し作業を予定しています。	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

◆北斗・新北斗団地公営住宅建設事業

2011.02現在

○北斗団地整備計画(事業年度H20～H33)

・従前戸数62棟226戸 ・建設年度S43～S50・S60年 ・築後35～42・25年
 ・事業費 北斗・新北斗合せ4,500,000千円(基本設計時金額)

	前期計画			後期計画		全体	備考
	H19～H22	H23	進捗率	H24～H28	H28以降		
除却戸数	8棟32戸	4棟16戸	21.20%	15棟54戸	35棟124戸	62棟226戸	
建設戸数	1棟12戸	1棟10戸	18.30%	5棟56戸	4棟 42戸	11棟120戸	
南団地	1棟34戸		100.00%			1棟 34戸	

・毎年1棟着工、翌年完成となる(2カ年継続事業)

○新北斗団地整備計画(事業年度H22～H32)

・従前戸数37棟148戸 ・建設年度S52～S56年 ・築後29～33年

	前期計画			後期計画		全体	備考
	H19～H22	H23	進捗率	H24～H28	H28以降		
除却戸数	4棟16戸	2棟 8戸	39.10%	13棟52戸	4棟16戸	23棟92戸	
建設戸数			0.00%		4棟16戸	4棟16戸	
改善戸数	1棟 8戸	2棟 8戸	28.60%	9棟36戸	2棟 8戸	14棟56戸	

・毎年着工、完成となる(単年度事業)

◆既設公営住宅改善事業

○ノースタウンなよろ団地外壁及び屋上防水改修工事

・従前戸数4棟90戸 ・建設年度H1～H5年 ・築後17～21年 ・事業費141,000千円

	後期計画			全体	備考
	H24	H25	H26		
整備戸数	1棟30戸	2棟30戸	1棟30戸	4棟90戸	

○風舞団地外壁及び屋根改修工事

・従前戸数8棟64戸 ・建設年度H5～H13年 ・築後9～17年 ・事業費95,000千円

	前期計画		後期計画			全体	備考
	H21	進捗率	H26	H27	H28		
整備戸数	2棟16戸	25.00%	2棟16戸	2棟16戸	2棟16戸	8棟64戸	

・H24年度の2棟16戸については、経済危機対策臨時交付にて整備

○瑞生団地水洗化・建替事業

・従前戸数25棟100戸 ・建設年度S50～S54年 ・築後31～35年 ・事業費70,000千円

	前期計画		後期計画		全体	備考
	H23	進捗率	H24	H32以降		
整備戸数	16棟57戸	57.00%	9棟43戸		25棟100戸	
建替計画		0.00%		64戸程度	64戸程度	

・整備戸数には、政策空家は含まない

・事業費については、水洗化及び雑排水整備工事のみとする

総合計画前期計画点検シート

専門部会名：都市基盤整備 担当部局名：建設水道部都市建築課

基本目標	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり	
主要施策名	都市環境の整備	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	<p>少子高齢化や市街地の空洞化などの環境の変化に対応するため、将来の市街地のあり方を総合的に検討した都市計画を策定し都市整備事業等によりまちづくりを進めます。</p>	
前期計画の取組状況	<p>風連地区、名寄地区の双方が取り組んだ市街地のまちづくりは、それぞれの成り立ちにより現在の都市機能が創られました。</p> <p>一次産業主体の風連は1区域、二・三次産業を中心とする名寄は5区域(以下「区分地域」という。)に分け、各地域の現状や地域の課題、人口推計・農林業との関係など多方面から将来像を検討し、目指すべき都市像として都市計画マスタープランを策定しました。</p> <p>合併により行政区域の拡充に伴い都市機能の見直しを図るため、都市計画区域の変更を実施してきました。</p>	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	都市計画マスタープランの策定	都市計画マスタープランの策定
前期計画の成果と課題	<p>都市計画マスタープランにより検証した現状を成果として整理しましたが、区分区域のまちづくりの将来像形成には、次のことについて引き続き市民等との協働により検証する課題があります。</p> <p>①区域・地域について</p> <p>高度経済成長期により発展した市街地は外延的に拡大し、現在の都市基盤が形成されています。都市全体では活力を維持していますが、居住者の高齢化や人口減少が進むとともに、建築物の老朽化も目立っており、ほとんどの区分地域は長期間にわたり衰退又は停滞している状況にあります。</p> <p>②中心市街地について</p> <p>市が発展するにあたって文化や伝統など各種の機能を培った「街の顔」がありますが、居住者の高齢化や人口減少、商業活動の衰退等により、空家、空き店舗や空き地が発生し、商店街や住宅が陳腐化・老朽化しています。</p> <p>③街並み形成・緑化について</p> <p>市街地の限られた土地資源を有効に配分し、施設用地、緑地・自然環境を適正に配置する必要があります。また、農林業や商工業が都市環境と調和を図りつつ、農林地域の景観保持や市街地の街路樹整備など機能的な都市活動を確保していく必要があります。</p> <p>④都市計画道路・公園等の都市施設の計画決定等について</p> <p>都市計画決定している多くの施設等は、古くに計画決定したものであり、</p>	

	<p>区分地区の将来構想により都市施設のあり方について機能の維持や集積、そして廃止を含めたあり方について検討する状況にあります。</p> <p>⑤再開発事業について 風連（事業完了）及び名寄市街地再開発事業により活気とにぎわいのある市街地を形成し活性化を図ります。</p> <p>⑥都市環境について 街路の沿道環境や上水・下水道の設備など身近なものが老朽化している状況にあります。また、近年は地球温暖化の地球規模のものから省エネ化による循環型社会形成の推進など、様々な環境負荷の問題があります。</p> <p>⑦都市交通について 都市交通の発展は、都市間を結ぶバイパス等の整備や市街地道路の改良事業により自動車利用者にとっての移動のしやすさは向上した。しかし、市街地の外延や各種施設の郊外立地の現状から、公共交通機関が未熟な市では、自動車利用者以外の人にとって、目的地への到達のしやすさは低下している状況にあります。</p> <p>⑧都市防災について 近年は、温暖化による気候変動により豪雨豪雪により都市機能が寸断される可能性があります。また、直下型の地震は全国どこにでも起こりうるとされ、地震が発生した場合の火災は同時多発的に起こる可能性が高く、倒壊する建物等による道路閉塞ともあいまって、消防活動を十分に行えない場合も想定されます。</p>
<p>後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)</p>	<p>産業構造の変化、少子・高齢化社会、地球環境問題、さらには人口減少と大きな時代の転換期にあり、これまでの誘導的な都市計画の対応では、これらの変化に都市が対応できなくなるため、これからは積極的な都市計画が求められている時期に来ております。</p> <p>都市基盤の計画は超長期的な視点と総合計画に位置付けられる実施事業の視点の双方から逐次計画の見直しを行うことが不可欠であり、現在の課題に合わせて未来に向けた都市づくりについて次のような課題の整理が必要となっています。</p> <p>○土地利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商業・工業・農業地域と居住地域のバランスのとれた住環境の整備 ・ 中心市街地の機能回復 <p>○住環境について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化社会に対応する都市環境の実現 <p>○交通体系について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安心安全な都市構造の構築 <p>○環境形成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境負荷の小さな都市の構築

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 都市基盤整備 担当部局名 建設水道部土木課

基本目標	Ⅲ 自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり	
主要施策名	9 都市環境の整備	
施策の基本的な考え方	<p>少子高齢化や空洞化などの環境の変化に対応するため、将来の市街地のあり方を総合的に検討し、新たな都市計画を策定します。</p> <p>市民や町内会等との協働により、美しく緑豊かな景観の創出や通行者にやさしく安全な市街地の形成に取り組むとともに、既存公園の再整備を計画的に実施し、子どもをはじめ多くの市民に利用される公園づくりを進めます。</p> <p>市街地の再開発を進め、衰退している中心市街地において居住環境や交通施設、集客施設などの整備を促進し、活気と賑わいのあるコンパクトな市街地の形成を進めます。</p>	
前期計画の取組状況	1 都市計画マスタープランの策定及び推進 2 美しい市街地の形成 3 市街地再開発事業 4 公園の管理・整備事業	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	4-1 緑の基本計画策定及び推進 4-2 公園・緑地の整備 4-3 公園・緑地等の維持・管理 4-4 都市施設・公共公益施設等周辺環境整備 4-5 市民農園の管理	風連地区天塩川河川緑地整備（天塩川さざなみ公園） 公園長寿命化計画の策定 名寄地区、風連地区の管理
前期計画の成果と課題	<p>公園・緑地の整備</p> <p>○天塩川河川緑地整備については、パークゴルフ場、散策広場等の整備が完了しています。</p> <p>○公園の配置（数、面積）等については、一定の水準であると考えていますので、将来的な維持延命を図る。</p>	
後期計画の考え方	○既存の公園の遊具等施設の老朽化、利用状況の変化に対応した再整備、遊具更新等を実施していきます。	

- ※ 各項目は簡潔に記入してください。
- ※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。
- ※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 都市基盤整備 担当部局名 管理課

基本目標	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり	
主要施策名	都市環境の整備	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	市民や町内会との協働により、美しく緑豊かな景観の創出や通行者にやさしく安全な市街地の形成に取り組むとともに、既存公園の再整備を計画的に実施し、子どもをはじめ多くの市民に利用される公園づくりを進めます。	
前期計画の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・公園長寿命化計画の策定 ・公園愛護事業による町内会等の協働の維持管理 ・町内会要望による街灯の新設・宅地造成に伴う街灯の新設 	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	公園・広場・緑地等の維持管理 緑化木維持管理事業 街路灯の新設・管理	公園・広場・緑地等の維持管理 緑化木維持管理事業 街路灯の新設・管理
前期計画の成果と課題	<p>公園等の維持管理については町内会等との協働の維持管理を行い、街灯新設については町内会現地調査のうえ施工。維持管理については町内会からの報告により不点灯箇所や灯具破損箇所の修繕を施工し、いずれも計画どおりの取組ができた。</p> <p>課題としては老朽化した各公園施設の更新等があるが公園長寿命化計画に基づき更新を進める。街路灯については老朽化が進んだものから更新を進める必要がある。</p>	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園長寿命化計画に基づく都市公園のリニューアル ・公園愛護事業による町内会等の協働の維持管理の充実 ・町内会要望による街灯の新設・宅地造成に伴う街灯の新設、既存街灯の更新、修繕の充実 	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 都市基盤整備 担当部局名 建設水道部土木課

基本目標	Ⅲ自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり	
主要施策名	12 道路の整備	
施策の基本的な考え方	生活道路、幹線道路の改良事業や維持管理事業などを計画的に実施し、市民の協力を得ながら安全で快適な道路環境の整備に努めます。特に市街地内道路の環境改善が求められていることから、重点的に取り組みます。	
前期計画の取組状況	1 広域幹線道路の整備～1-1 国道 1-2 道道 2 幹線道路の整備 3 生活道路の整備 4 市道の維持事業 5 道路維持機械整備事業 6 橋梁の整備～6-1 小橋梁整備事業	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	2-1 郊外幹線道路の整備 2-2 都市計画道路の整備 3-1 市街地の道路整備 3-2 郊外地の道路整備 3-3 バリアフリーに優れたまちづくり事業 3-4 市道排水整備	19 線道路 他 2 路線 緑丘通（北 4 丁目通） 東 4 条通 他 11 路線 徳田 2 号線 他 3 路線 市道の段差解消、穴埋め等 雨水樹設置、トラフ設置等
前期計画の成果と課題	郊外幹線道路の整備（集落、主要施設間の連絡路線） 都市計画道路の整備（街路整備） 市街地の道路整備～ 生活道路の舗装率 10%増としたが、現在約 2%の増 郊外地の道路整備（郊外地生活道路） バリアフリーに優れたまちづくり事業 市道排水整備 ～ 町内会要望により進捗 小橋梁整備事業 ～ 橋梁長寿命化計画に総括したい	
後期計画の考え方	○国の補助制度の変更や合併特例債等の終了に伴い道路整備財源の確保が難しいことが想定されるため、道路事業の進捗の遅延が見込まれる。 ○橋梁等の長寿命化計画を策定し、公共施設の維持延命、投入財源の平準化を図ります。 ○道路事業の整備進捗が伴わないことによる、既存道路の維持管理費の財源の確保が必要になります。	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 都市基盤整備 担当部局名 建設水道部土木課

基本目標	Ⅲ 自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり	
主要施策名	12 道路の整備	
施策の基本的な考え方	砂利道・防塵処理道路を道路改良整備と連携を持ち補修を進めるとともに、年次計画により維持管理車輛の更新を行うほか、道路の適切な維持管理と道路利用者の交通安全と道路環境の保全に努めます。	
前期計画の取組状況	改良舗装済市道の適切な維持と未改良道路が改良舗装されるまでの間の維持補修に努め快適な市民生活を送ることができるよう、必要な維持工事等を努力しています。また、市民の理解と協力を得ながら道路愛護事業の取り組みを推進し、道路の環境保全に努力しています。	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路防塵処理 ・ 道路路面整正 ・ 砂利散布 ・ 路肩草刈 ・ 道路維持機械購入 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路防塵処理 ・ 道路路面整正 ・ 砂利散布 ・ 路肩草刈（道路愛護事業との協力関係） ・ 道路維持機械購入（H23 スイパー車購入）
前期計画の成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路防塵処理は、毎年 26km の補修を行っています。 ・ 砂利道の路面整正は、毎年 152km を春と秋にしており、必要に応じて砂利の散布を行っています。 ・ 路肩草刈は毎年 468km を 6 月と 8 月に実施しており、道路愛護事業により町内会の協力も得ながら環境保全につとめています。 ・ 道路維持機械購入は H23 にスイパー車の購入がされます。 	
後期計画の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路肩草刈は道路愛護事業と並行して進めていますが、高齢化や後継者の問題で道路愛護事業の見直しが必要です。 	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 都市基盤整備 担当部局名 建設水道部土木課

基本目標	Ⅲ 自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり	
主要施策名	14 雪を活かし雪に強いまちづくりの推進	
施策の基本的な考え方	<p>〈冬の安心安全な道路空間の確保〉</p> <p>除排雪機械を計画的に更新するとともに、市民との協働の理解に立ったより効果的な除排雪体制を確立します。</p> <p>〈市民と協働による雪対策の確立〉</p> <p>市民協力のもと堆雪スペースの確保を図る。</p> <p>市民との連携・協力で総合的な除排雪体制を確立し、除排雪水準の向上に努める。</p>	
前期計画の取組状況	<p>除排雪作業は、民間委託としたが各関係機関と連携を図るとともにパトロールを強化しながら市民サービスに努めている。主要幹線道路と生活道路を交通量や利用状況により除排雪方法を変え、安全性・効率性を高めながら空間を確保する努力をしている。</p> <p>市道及び私道の除排雪助成事業及び排雪ダンプ助成事業を利用してもらうことで市民との連携・協力体制を図っている。</p>	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市道除排雪 ・ 市道及び私道の除排雪助成 ・ 排雪ダンプ助成 ・ 除排雪機械更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市道除排雪 ・ 市道及び私道の除排雪助成 ・ 排雪ダンプ助成 (H22 適用範囲及び助成額の見直し) ・ 除排雪機械更新
前期計画の成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市道除排雪事業は、排雪作業が遅れた年もありましたので、雪堆積場を市街地近くに求めることで道路空間の確保に努めていきたい。 ・ 市道及び私道の除排雪助成は、除雪が2団体、排雪が5団体に助成をしていますが、拡大を図り協働のまちづくりを進めたい。 ・ 排雪ダンプ助成は、毎年2,000台程度の助成をしています。H22から適用範囲及び助成額を見直し取り組んでいます。 ・ 除排雪機械の更新は、財政難もあり更新がされず修繕費が増の傾向です。 	
後期計画の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除排雪機械は特殊車両で通年利用できないものもあるため、業者持ちがなくなり、市で購入して委託業者に貸与している背景であります。現在16台所有していますが、耐用年数の古い機械から交付金事業などを利用して更新を進めていきます。 	

※ 各項目は簡潔に記入してください。※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。
 ※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 生活環境・都市基盤整備 担当部局名 防災担当及び建設水道部土木課

基本目標	Ⅲ 自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり	
主要施策名	4 防災対策の充実	
施策の基本的な考え方	災害から市民の生命と財産を守るため、市民一人ひとりの防災意識を高め、名寄市地域防災計画を着実に推進するとともに、造林を進めて山地の保水力を高め、河川整備を促進して洪水による被害の発生を未然に防ぎます。	
前期計画の取組状況	1 地域防災計画の推進 2 治山・治水	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	1 地域防災計画の推進 2-1 治山事業 2-2 治水事業	情報伝達体制の整備 ハザードマップの改定 災害時要援護者実態把握 自主防災組織活動 八幡の沢川砂防総合流域防災事業(北海道) 新生川の砂防総合流域防災事業(北海道) 豊栄川改修事業(北海道・市) 普通河川維持事業(市)
前期計画の成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報伝達体制の整備 J=ALERT 整備、FM なよろの防災ネットワーク ・ ハザードマップの改定 両地区の統合図、豊栄川に係る浸水図等の付記 ・ 災害時要援護者実態把握 要援護者の地図情報化 ・ 自主防災組織活動 組織の立ち上げによる危険マップづくり ・ 治山事業 北海道に要望し砂防事業で行っています。 智恵文八幡の沢(一の沢 H15～H22)・中名寄新生川(H20～) ・ 治水事業 北海道で行っている豊栄川改修事業は、平成 25 年度に 18 線までを完了する予定で、その上流は引き続き市で河道整備を行い災害に備えなければなりません。 普通河川維持事業は、立木伐採、河床の堆積土砂除去等を行っています。 	
後期計画の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ○同報系防災無線整備事業の見直し 近年各地の災害での可動効率性に疑問が生じている。(豪雨時電機系統のダウン、放送音が聞こえない等) ○普通河川の維持管理事業は、豪雨による田畑の災害に備えるため継続して支障木の伐採や堆積土砂の撤去等を行っていく必要があると考えます。 ○治水防災は、河川や道路排水、農業排水、山間部の沢水等の関連から行政として総合的な対応が必要になります。 ○とりわけ、平成 22 年 7 月の豪雨時に溢れた名寄市が管理する豊栄川上流部、風連地区の真狩川については、関係機関との連携強化を図りながらその対応策を強化していきます。 	

新名寄市総合計画の進捗状況(公園)

2. 都市環境の整備 資料1

(単位:千円)

No.	事業名	事業内容		H19~23	H19~22実績	H23予算	前期進捗率	H24~28		備考
156	公園長寿命化修繕計画策定事業	公園 31箇所	当初		10,500	31,000		0	皆増	
		(H19~H28)	ローリング後	40,500				102.47%		
160	街区公園のリニューアル	西町公園・中央公園・大町広場	当初	20,000	125,253			626.27%		
		(H20~22)	ローリング後	125,253				100.00%		
169	浅江島公園整備事業		当初	1,700	1,668			98.12%		
		(H19)	ローリング後	1,668				100.00%		
170	名寄公園整備事業		当初	10,000	7,802			78.02%		
		(H19~20)	ローリング後	7,802				100.00%		
171	天塩川河川緑地整備事業		当初	25,200	21,106			83.75%		
		(H19~21)	ローリング後	21,106				100.00%		
	公園 小計		当初	56,900	166,329	31,000		346.80%	0	皆増
			ローリング後	196,329				100.51%	99,500	

新名寄市総合計画の進捗状況(郊外幹線道路)

3. 道路の整備 資料1

(単位:千円)

No.	事業名	事業内容		H19~23	H19~22実績	H23予算	前期進捗率	H24~28		備考
158	19線(19線東5号~20線東3号)	L=1600m 砂→舗	当初	580,000	426,568	105,406	91.72%	60,524		
		(H19~H24)	ローリング後	523,568			101.61%			
166	緑丘第二団地通	L=180m 防→舗	当初	40,000	41,915		104.79%			
		(H18~H19)	ローリング後	41,915			100.00%			
168	東風連線	L=250m 簡→舗	当初	140,000	161,228		115.16%			
		(H17~H20)	ローリング後	161,228			100.00%			
	徳田18線緑丘連絡線	L=340m 防→舗	当初	60,000	0		0.00%	100,000		
		(H25~H27)	ローリング後	0						
	郊外幹線道路 小計		当初	820,000	629,711	105,406	89.65%	0		
			ローリング後	726,711			101.16%	160,524		
		舗装新設延長	(m)	2,120m			180m	0		

新名寄市総合計画の進捗状況(都市計画道路)

No.	事業名	事業内容		H19~23	H19~22実績	H23予算	前期進捗率	H24~28		備考	
159	緑丘通(大通~東4条通)	L=530m 簡→舗	当初	86,000	168,861	41,166	244.22%	44,000			
		(H20~H23)	ローリング後	168,861			124.38%				
	11線(西4条~大通)	L=550m 簡→舗	当初		0			150,000			
		(H24~H26)	ローリング後	0			150,000				
	都市計画道路 小計		当初	86,000	168,861	41,166	244.22%	194,000			
			ローリング後	168,861			124.38%	150,000			77.32%
		舗装新設延長	(m)				0	0			0.00%

新名寄市総合計画の進捗状況(市街地生活道路)

3. 道路の整備 資料2-1

(単位:千円)

No.	事業名	事業内容		H19～23	H19～22実績	H23予算	前期進捗率	H24～28		備考
157	南10丁目西仲通(西5条仲通～東8号)	L=450m 防→舗	当初	40,000	0	21,157	52.89%	25,000		
		(H23～H25)	ローリング後	20,000			105.79%	65,000		
(157)	北1丁目通(国道40号～北西9条通)	L=520m 防→舗	当初	120,000	85,148	30,686	96.53%			
		(H20～H23)	ローリング後	114,148			101.48%			
(157)	豊栄西10条仲通(西風連名寄線～豊栄12丁目通)	L=470m 防→舗	当初	70,000	68,990	46,560	165.07%			
		(H20～H23)	ローリング後	112,990			102.27%			
(157)	南11丁目東通(国道40号～大通仲通)	L=540m 防→舗	当初	70,000	52,391	31,732			17,609	
		(H21～H24)	ローリング後	82,391			102.10%			
(157)	南2丁目通(踏切道改良)	L=50m 簡→舗	当初		140,347					
		(H21～H22)	ローリング後	140,347		100.00%				
(157)	東4条通(国道239号～南2丁目)	L=250m 防→舗	当初	55,000	80,998		147.27%			
		(H20～H21)	ローリング後	80,998		100.00%				
(157)	北7丁目道路	L=500m 簡→舗	当初	117,000	96,327		82.33%			
		(H18～H19)	ローリング後	96,327		100.00%				
(157)	北斗1番通	L=248m 防→舗	当初		48,468			50,000		公住建替
		(H22)	ローリング後	0		皆増				
(157)	西6条通(国道40号～北2丁目)	L=280m 防→舗	当初		41,465			45,000		臨時交付金
		(H22)	ローリング後	0		皆増				
(157)	東1条通(国道40号～北5丁目)	L=610m 防→舗	当初	80,000	0	42,271	52.84%	129,000		
		(H23～H26)	ローリング後	0			皆増	209,000		
(157)	市街地生活道路 (砂利道・防塵道路)	L=8150m	当初	176,000	0			391,000		
			ローリング後	0			1,147,867			
(157)	北栄1丁目線	L=550m	当初	15,000	11,650					(歩道改修)
		(H22)	ローリング後	11,650		100.00%				
(157)	北栄2丁目線	L=550m	当初	25,000	10,829					(歩道改修)
		(H21)	ローリング後	10,829		100.00%				
(157)	東3号通	L=888m	当初	18,000	21,389		118.83%			(歩道改修)
		(H19)	ローリング後	21,389		100.00%				
(157)	瑞生通	L=720m	当初	12,000	21,808		181.73%			(歩道改修)
		(H20)	ローリング後	21,808		100.00%				
(157)	西町3丁目線	L=260m	当初		0	3,000		3,000		(歩道改修) 臨時交付金
		(H23)	ローリング後	0			皆増			
	市街地生活道路 小計		当初	798,000	679,810	175,406	107.17%	643,000	223.87%	
			ローリング後	712,877			119.97%	1,439,476		
		舗装新設延長	(m)	15,036m			2,450m	650m		

新名寄市総合計画の進捗状況(郊外地生活道路)

3. 道路の整備 資料3

(単位:千円)

No.	事業名	事業内容		H19～23	H19～22実績	H23予算	前期進捗率	H24～28		備考
155	徳田しらかば1号通(16線～17線)	L=550m 防→舗	当初		115,489		100.00%			
		(H21～H22)	ローリング後	115,489						
(157)	徳田2号線	L=120m 砂→舗	当初	35,000	39,574		113.07%			
		(H16～H19)	ローリング後	39,574						
167	菊山線舗装補修事業	L=380m 簡→舗	当初	62,000	62,378		100.61%			
		(H16～H20)	ローリング後	62,378						
	郊外地生活道路 小計		当初	97,000	217,441		224.17%			
			ローリング後	217,441						
		舗装新設延長	(m)	670m						

新名寄市総合計画の進捗状況(その他の道路事業)

No.	事業名	事業内容		H19～23	H19～22実績	H23予算	前期進捗率	H24～28		備考
161	バリアフリーに優れたまちづくり事業	市道段差解消、穴埋め	当初	50,000	38,722	15,000	107.44%	50,000		バリアフリー
		(H19～H28)	ローリング後	48,722						

No.	事業名	事業内容		H19～23	H19～22実績	H23予算	前期進捗率	H24～28		備考
162	名寄演習場周辺障害防止対策事業	L=820m	当初	200,000	8,136	12,383	10.26%			排水整備
		(H21～H25)	ローリング後	20,385						

No.	事業名	事業内容		H19～23	H19～22実績	H23予算	前期進捗率	H24～28		備考
163	排水整備事業		当初	50,000	78,822	54,000	265.64%	50,000		排水整備
		(H19～H28)	ローリング後	98,822						

No.	事業名	事業内容		H19～23	H19～22実績	H23予算	前期進捗率	H24～28		備考
165	橋梁長寿命化修繕計画策定事業	244橋	当初		3,204	15,500	123.02%	28,000	皆増	橋梁
		(H21～H25)	ローリング後	15,204						

新名寄市総合計画の進捗状況(道路維持事業)

No.	事業名	事業内容		H19～23	H19～22実績	H23予算	前期進捗率	H24～28		備考
173	主要道路防塵処理事業	乳剤散布防塵道路補修	当初	200,000	164,690	40,000	102.35%	200,000		市道防塵
		(H19～H28)	ローリング後	204,690						

No.	事業名	事業内容		H19～23	H19～22実績	H23予算	前期進捗率	H24～28		備考
177	建設機械購入事業	スイーパー車他	当初	98,610	0	34,644	35.13%	292,610		道路維持機械購入
		(H19～H28)	ローリング後	34,500						

新名寄市総合計画の進捗状況(除排雪)

4. 雪に強いまちづくり 資料1

(単位:千円)

No.	事業名	事業内容		H19~23	H19~22実績	H23予算	前期進捗率	H24~28		備考
	市道除排雪事業(直営・風連地区)		当初	92,545	17,920		19.36%	0		H20から委託
			ローリング後	17,920			100.00%	—		
174	市道除排雪事業(委託)	(H19~H28)	当初	674,555	585,301	163,176	110.96%	674,555	131.82%	
			ローリング後	748,506			100.00%	889,225		
175	市道除排雪事業(カット排雪)	(H19~H28)	当初	600,910	449,682	144,005	98.80%	600,910	113.74%	
			ローリング後	581,582			102.08%	683,500		
176	市道除排雪事業(排雪ダンプ助成)	(H19~H28)	当初	22,000	10,807	9,800	93.67%	22,000	100.00%	
			ローリング後	20,207			101.98%	22,000		
	除排雪 小計		当初	1,390,010	1,063,710	316,981	99.33%	1,297,465	122.91%	
			ローリング後	1,368,215			100.91%	1,594,725		

新名寄市総合計画の進捗状況(河川)

5. 防災対策の充実 資料1

(単位:千円)

No.	事業名	事業内容		H19~23	H19~22実績	H23予算	前期進捗率	H24~28		備考
164	普通河川の維持整備事業	支障木伐採、河床整備	当初	15,000	32,152	10,063	281.43%	15,000	100.00%	
		(H19~H28)	ローリング後	39,152			107.82%	15,000		